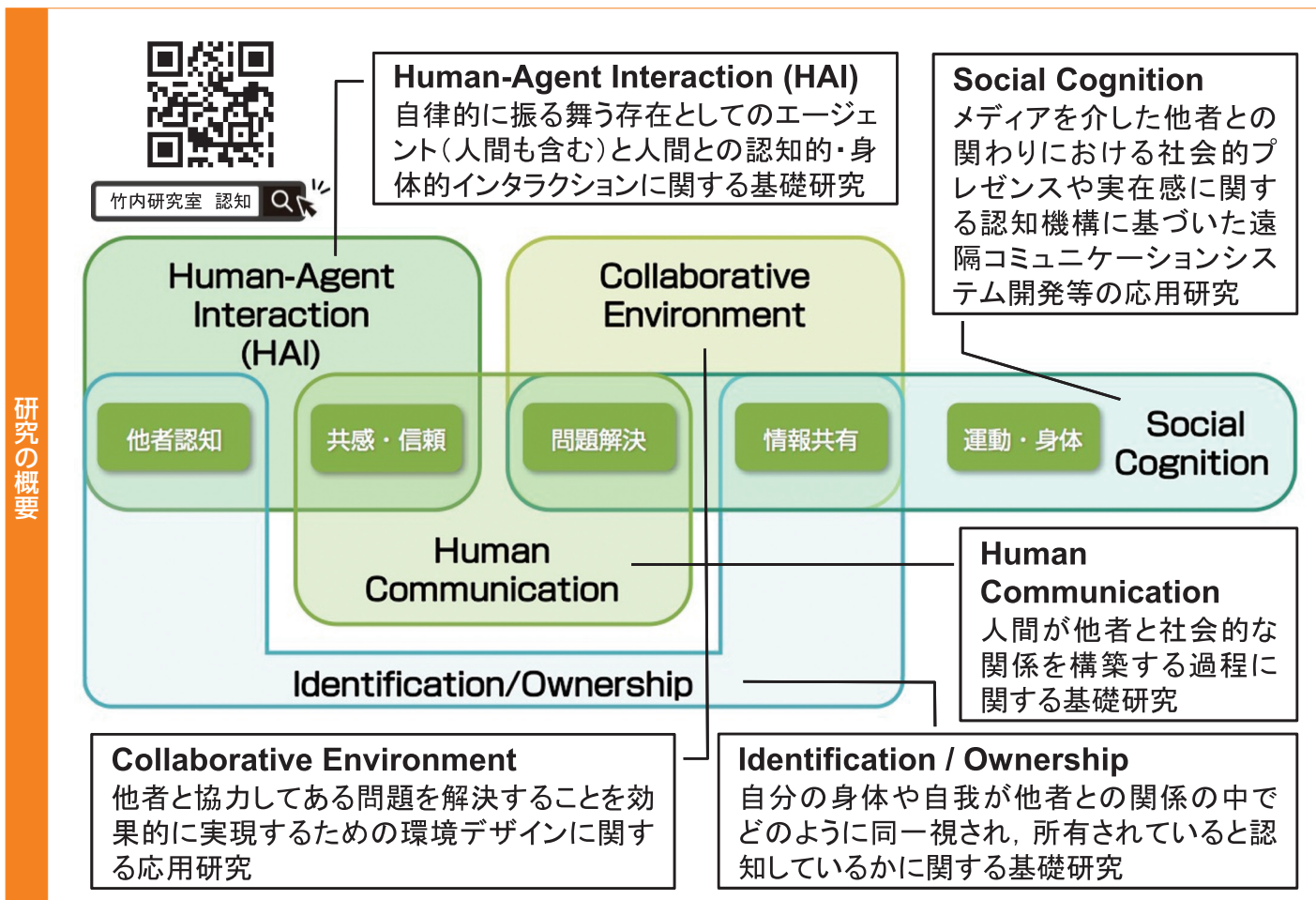


【代表的な研究テーマ】

□ 認知科学に基づく自律的に振る舞う知的システムとの協調系デザイン

□ モデルに基づいて他者の心を推定する知的システムの設計と開発

キーワード：認知科学，インタラクション，言語・非言語／メディアコミュニケーション，社会性



社会連携へ向けたアピールポイント

- ・円滑な対話実現のための対話者間の知識や概念の共通基盤の構築プロセスの認知科学的解析と音声対話システムへの実装に関する基礎研究(通信事業N社との共同研究：実施中)
- ・知的システムとしての自動車とドライバーとの認知環境の共有によるドライバーの安全指向行動マネジメントシステムの開発に関する研究(自動車メーカーT社との共同研究)
- ・ハドルルーム間の遠隔ビデオ会議における視線共有と円滑な話者交替と共感を伴う経験を実現するためのマルチモーダルメディア設計に関する研究(国立N研究所との共同研究)

など、**人間** **知能** **認知** **対話** **共有** に関する専門的知識を土台にして、人工知能やロボット、知的システムとの共生と人間のwell-beingを目指した研究を通して社会に貢献します。

■ その他の社会連携活動

- ・PCを利用した視覚障害者のコミュニケーションの支援(浜松市NPO団体との協働)
- ・ICTを活用した地域コミュニティの情報共有とコミュニケーションの活性化に関する調査(静岡県情報政策関係部局からの委託)
- ・小学生向けクリエイティブな技能としてのプログラミング教室の開催(自主事業)

■ 相談に応じられる関連分野

- ・人間と協働する人工知能やロボット，知的システムの導入・運用に関する諸問題
- ・メディアコミュニケーションやテレワーク，アバターなど物理的制約を超えた新しい働き方



竹内 勇剛
学術院情報学領域
情報科学系列
教授